



CIESF NEWS LETTER

2012 November 第13号

公益財団法人CIESFは、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

【教育に関する格言⑬】

教育を軽蔑する者が唯一の無学者なり。

——シルス『箴言』

こんにちは。CIESFをご支援くださる皆さま、いつもありがとうございます。そして、この二テスレーを手にしてください。出会いに感謝します。あつという間に寒くなつてしまいましたが、私たちは熱く活動してまいります。

カンボジア10月1日、CBTCが新たにスタートしました！

昨年の10月1日、日本語と英語を教える学校として、現地NGOの協力のもと開校したCJBS(Cambodia Japan Business School)が1年を迎え、今年10月、CIESFが運営する学校CBTC CIESF Business Training Centerと改称して生まれ変わりました。スタートの日には、1年間日本語を学んだ新たな旅立ちを迎える生徒、もう1年進級して更なる学習に励む生徒、そして、これから日本語の学習をはじめとする生徒が集い、卒業&入学式が執り行われました。CBTCのプレジデントとして、日本語を学ぶ2テスの学校になりました。



CBTCスヴァイレン校第1期入学式。スヴァイレン州各地から若者が集まり1ヶ月学びます

職業訓練を中心とした日本語の挨拶、衛生管理、労働者としての基本知識を学ぶ、短期間の職業訓練校です。ベトナムとの国境近くのスヴァイレン州には経済特区があり、日系企業が工場を構えはじめています。職業訓練校で研修を受けることにより、安定した現金収入がなかなか得られない地元若者に、日系企業の工場への就職のチャンスを与えることができます。このスヴァイレン校を皮切りに、今後地方各地にCBTCの職業訓練校を展開して行く予定です。

カンボジア教育政策大学院の入学式を行いました

10月にブノンペンに開校した、教育省の職員を対象とした教育政策大学院の入学式を行いました。カンボジアで高校教師もしくは教員養成校の教師になる学生が通うNIE(王立高等師範学校)の敷地内で開校したこともあり、同校の入学式と合同で開催されました。来賓として、イムセツテイ教育大臣を筆頭に、CIESFからも大久保理事長、篠原カンボジアオフィス代表をはじめ、スタッフも招待されました。また、

法人サポーターとしてCIESFをご支援くださっている大久保秀夫塾長の会員の方々も、視察を兼ねてカンボジア入りしており、支援者として壇上に招かれました。教育政策大学院大学に入学した20名は、これからカンボジア教育行政を背負って立つ人材として2年間学んでゆきます。NIEと合同の入学式の後には、大学院入学の20名を招いてCIESF主催のランチレセプションを開催しました。こちらにも



イムセツテイ教育大臣が出席くださった他、ナットブンロ長官もいらしていました。今後教育省と協力して、この大学院を支援してまいります。カンボジアビジネスモデルコンテスト2次審査通過10チーム決定

今年で第3回となるカンボジアビジネスモデルコンテストが開催されておりました。10月20日に、書類選考を通過した30チームの中から面接とプレゼンを行い、上位10チームが選ばれました。この10チームは、これから3か月間に渡って実践経営学講座やプレゼン指導を受けます。さらに自分たちの資金集め実際の起業体験を行うので、2013年1月26日に開催される最終選考会までの間、ビジネスプランを磨きをかけていきます。



今年の最終選考会の様子。1チームの3人でビジネスプランについて英語のプレゼンテーションを行います。彼らの流暢な英語に審査員一同感心いたしました

スポンサー概要

- * ゴールドスポンサー 3000USD
- * シルバースポンサー 2000USD
- * ブロンズスポンサー 1000USD

スポンサーの種類により、ご紹介等の場所・頻度が変わります。

12月に7泊8日のカンボジア視察ツアー「スターダイヤ」を開催します

教育アドバイザー希望者を対象としたカンボジア視察ツアー「スターダイヤ」を、12月10日(土)から18日(火)の日程で行います。CIESFの教育アドバイザーを希望される方全員を対象としたツアーです。カンボジアに赴く際に職場とな

る小中学校教員養成校や、宿舍の見学、また旅行ではなかなか見学できない現地の小中学校を巡ります。もちろん世界遺産アンコール遺跡群も観光します。次号でツアーの様子をお知らせします。

カンボジア「ミニ」写真展「環境なき教師団」が企業内で開催されています

キンヒパレッジ株式会社首都圏地区本部様、東京都千代田区において、CIESFの「カンボジア写真展「環境なき教師団」」が社内向けに開催されています。キンヒパレッジには、日ごろからCIESFの法人サポーターとして、カンボジア教育支援への寄付機能付き自動販売機を展開し、賛同して下さる多くの企業様への設置促進に、協力いただいております。この度は、社内の皆様は、カンボジアの教育の現状や、子どもたち、街の様子などを知り、カンボジアをも身近に知ってもらおうと社内写真展を行っていただきました。約1ヶ月間展示予定です。



↓社内の写真展の様子。皆さまのオフィスでもいかがでしょうか？ 写真の貸出については事務局までご連絡ください。

「環境なき教師団」教育アドバイザー募集中！

ご希望の方はCIESF事務局まで

Facebook

おかげさまでもちまして、11月の時点で226人以上の方々から「いいね！」を押してくれました。投稿やコメントなども残っていたら嬉しいです。いただいたコメントに対するお返事100%を目指しています。

<http://www.facebook.com/ciesf>
「いいね！」をお願いします。

カンボジアオフィススタッフが発信する「現地レポート」、教育アドバイザーの先生たちの日々の活動を綴った「教育アドバイザーの活動日誌」は、CIESFのウェブサイトにて絶賛公開中です！



CIESFのカンボジアオフィスは大勢のカンボジア人スタッフによって支えられています。彼らの研修会を行いました。「現地レポート」9/13に掲載しています。

ぜひ読んでみてください♪ <http://www.ciesf.org>

発行：公益財団法人CIESF 日本事務局
〒107-0062
東京都港区南青山3-17-1 フロムファイブ302
Tel:03-6439-5990 Mail:info@ciesf.org

編集後記 立冬を迎え冬のスタートです。花粉なのか、ハウスダストなのか、アレルギー性鼻炎が止まりません。こういうときこそ空気清浄機！と行きたいところですが、綺麗にし過ぎると人類が弱っていくのでは、と(余計な)心配をしております。実は私、タモリ式入浴法を実践中。タモリさんは、平日昼のレギュラー番組に何十年もほとんど欠席したことがない。その秘密は、ほぼ体を洗わない入浴法にあるらしいです。確かに、私も風邪をひかなくなりました。ところが反比例してアレルギーは年々ひどくなっている気がします。やはり、文明の利器空気清浄機に頼って、この冬を元気に乗り切ることとします。では、スイッチをポチっとな。皆さまも、風邪など召されませんように、どうぞご自愛ください。(Y.M)